



令和3年4月8日

一関市議会議長 槻山 隆 様

会派の名称： 一関市議会 希 望

経理責任者： 千葉 信吉

政務活動費収支報告書

令和2年度の政務活動費に係る収入及び支出について、一関市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項の規定により、下記のとおり提出いたします。

記

1 収入

政務活動費 720,000 円

2 支出

項 目	金 額 (円)	主たる支出の内容
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	10,000	受講料
広 報 費	639,400	会報(印刷、折込送料代)
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	39,301	コピー代、プリンターインク代
資 料 購 入 費	19,643	書籍代、教育新聞購読料
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	708,344	

3 残額 11,656円

(会派用)

令和2年10月20日



一関市議会議長 槻山 隆 様

会派名 希望

代表者 会長 金野盛志

調査研究等事業の実施について

標記について、下記により実施いたしますので、お届けいたします。

記

1. 期 日 令和2年10月30日(金)
2. 実施場所 盛岡市
(行 先) 岩手教育会館
3. 事業内容 自治体議会特別セミナーin盛岡
(参考資料・チラシ等の添付)
4. 参加議員 金野盛志、岩渕善朗
5. 行 程 別紙行程表のとおり

(会派用)

別紙行程表 (業者行程表可)

◎ 令和2年10月30日(金)

内 容	時 刻	備 考
一関市役所 発	午前11時00分	
↓		移動 議会マイクロバス
岩手教育会館 着	午後1時10分	
研修		
岩手教育会館 発	午後4時40分	
↓		移動 議会マイクロバス
一関市役所 着	午後6時20分	

新人からベテランまで！ 自治体議会特別セミナーin盛岡

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と議会事務局職員のための「学びの場」です。

議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「政務活動費の活用策」について、基本的な事項から政策立案への活用策まで扱います。どうぞ岩手地域の自治体議会関係者の御参加をお待ちしております。

2020（令和2）年10月30日（金）

13：30～16：30（3時間）

《議員の資質向上と政務活動費活用策》

記

◎日時：2020（令和2）年10月30日（金） 13：30～16：30（3時間）（13時から受付）

◎会場： 盛岡市民文化ホール 第2会議室
盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号 tel 019-621-5100

◎受講料：5,000円（議員）、2,000円（職員）（当日払い）

◎講師： 三重県地方自治研究センター上席研究員 高沖秀宣氏
（議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長）
（1953年三重県生まれ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、
政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
主な著書に『自治体議会改革講義』（東京法令出版、2018年）等がある。）

（プログラム）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 議員の資質向上の在り方 | 2 「二元代表制」における議会活動 |
| 3 政務活動費の適正な使用 | 4 政務活動費を活用した政策立案の仕方 |

◎申込方法：下記の mail 又は電話にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
（参加者が少数な場合、天災の場合など、中止させていただく場合があります。）

◎申込み・問合せ先：自治体議会研究所（代表：高沖秀宣）

mail: XXXXXXXXXX 電話: XXXXXXXXXX（9時～19時）

支 出 伝 票

科 目	研修費	支出内容	受講料（出席者負担金及び会費）
金 額	10,000円	摘 要	「自治体議会特別セミナー盛岡」受講料
<p>(科目領収書貼付)</p> <p>※議員受講希望者の参加。</p> <p>市役所～盛岡会場(岩手教育会館)は、議会バス利用につき受講料のみ支出。</p> <p>別紙のとおり</p>			

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

領 収 書

金野 盛志 様

金 5, 000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、「自治体議会特別セミナー盛岡」受講料として。

令和2年10月30日

自治体議会研究所 ([REDACTED])

代表 高 沖 秀 宣 [REDACTED] 印

領 収 書

岩淵 善朗 様

金 5, 000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、「自治体議会特別セミナー盛岡」受講料として。

令和2年10月30日

自治体議会研究所 ([REDACTED])

代表 高 沖 秀 宣 [REDACTED] 印

支 出 伝 票

科 目	広 報 費	支出内容	会派会報(印刷費)
金 額	198,000円	摘 要	印刷代
(科目領収書貼付)			

領 収 証

No 156311

コード 3/993/

一関市議会 会派希望 様

令和 2 年 6 月 23 日

金 額 百万 千 円
 ¥198000

但し 会報印刷代として


上記の金額正に領収いたしました。
 消費税等の額を含みます。

川嶋印刷株式会社

本 社 / 〒021-0882 岩手県一関市上大槌
 平泉工場 / 〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平

TEL 0191(46)4161

内 訳	金 額 (円)
現金	
小切手	振出日 年 月 日
振 込	
手 形	期 日 年 月 日
相 殺	

担当者


※社印・取扱者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

支 出 伝 票

科 目	広 報 費	支出内容	会派会報(送料)
金 額	131,400円	摘 要	新聞折込み料
(科目領収書貼付)			

領 収 証

№ 156312

コード 319931

一関市議会 会派希望 様

令和 2 年 6 月 23 日

金 額 百万 千 円
¥131400

但し会報折込料金として

上記の金額正に領収いたしました。
消費税等の額を含みます。

川嶋印刷株式会社

本 社 / 〒021-0882 岩手県一関市上大槌
平泉工場 / 〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平

TEL 0191(46)4161

内 訳	金 額 (円)
現金	
小切手	振出日 年 月 日
振 込	
手 形	期 日 年 月 日
相 殺	

担当者

※社印・取扱者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

明細は別紙の通り

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

広告主		一関市議会 会派希望				折込日		年月日()		サイズ		B4		枚数		35,850	
タイトル		会報				申込社				営業担当				摘要			
市郡	町村	岩手日報		読売新聞		朝日新聞		毎日新聞		河北新報		岩手日日新聞					
		販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名
西磐井郡	平泉町	平泉	複	2,250	平泉中央	複	710										
		小計		2,250	小計		710										
一関市		日報平泉内(衣川1350舎)		読売平泉内(日700舎)		朝日新聞		毎日新聞		河北新報		岩手日日新聞		合計		2,960	
		一関		1,600	一関		2,250	一関		1,880	一関		450	一関		11,700	11,700
		山目		1,500										一関(読)		280	280
														一関(朝)		800	800
														一関(毎)		500	500
	旧花泉町	花泉	複	2,950	花泉	複	1,330										
	旧川崎村	川崎	合	1,250													
	旧千厩町	千厩	合	2,300													
	旧室根村	室根	合	1,280													
	旧大東町	摺沢	合	1,060													
		興田	複	880													
		大原	合	1,190													
	旧東山町	東山	合	2,150													
	旧藤沢町	藤沢	合	1,220													
		小計		17,380	小計		3,580	小計		1,880	小計		450	小計		1,000	18,470
		読売花泉内(金沢地区400舎)・日報川崎内(一関270舎)		読売花泉内(日700舎)						合計		42,760		合計		35,850	
										ページ合計		45,720				35,850	

※H23.9.26より東磐井郡藤沢町が市町村合併により一関市藤沢町となりました。
 ※H24.6.1「岩手日報折壁」が「室根」へ販売店名変更
 ※H24.10.1河北新報 興田「河北新報」系統複合店から「岩手日日」系複合店に変更
 ※河北新報津谷川は岩手日報室根へ統合されました。 H26.5.1
 ※読売新聞「平泉」が読売新聞「平泉中央」へ販売店名変更 H29.7.1
 ※岩手日報藤沢は岩手日報興田へ統合されました。 R2.5.1

支 出 伝 票

科 目	広 報 費	支出内容	会派会報(印刷費)
金 額	186,351円	摘 要	印刷代
(科目領収書貼付)			

領 収 証

No 158228

コード 319931

関市議会 会派希望 様

令和 3 年 3 月 22 日

金 額	百万	千	円
	1	86	351

内 訳	金 額 (円)
現金	¥186,351
小切手	振出日 年 月 日
振 込	
手 形	期日 年 月 日
相 殺	

但し 会報印刷代として(前受金)

上記の金額正に領収いたしました。

消費税等の額を含みます。

川嶋印刷株式会社

本 社 / 〒021-0882 岩手県一関市上大槻
平泉工場 / 〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平

TEL 0191(46)4161

担当者

※社印・取扱者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

支 出 伝 票

科 目	広 報 費	支出内容	会派会報(送料)
金 額	1 2 3, 6 4 9円	摘 要	新聞折込み料
(科目領収書貼付)			

領 収 証

№ 158229

コード 319931H

一関市議会 会派希望様

令和 3 年 3 月 22 日

金 額	百万	千	円
	¥	123	649

但し会派折込料金として(前受金)

上記の金額正に領収いたしました。

消費税等の額を含みます。

川嶋印刷株式会社

本 社 / 〒021-0882 岩手県一関市上大町
平泉工場 / 〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平

TEL 0191(46)4161

内 訳	金 額 (円)
現金	¥123,649
小切手	振出日 年 月 日
振 込	
手 形	期日 年 月 日
相 殺	

担当者

※社印・取扱者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

明細は別紙の通り

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

御見積書

一関市議会 会派希望 御中

下記の通りお見積致しました。
何卒御用命賜り度御願ひ申し上げます。

納入期限 令和 年 月 日
 納入場所 御中
 お支払条件
 見積有効期限 令和 年 月 日

検印 [Redacted]
 担当者 [Redacted]

令和 3 年 3 月 17 日
 No.

TEL 0191-46-4161 FAX 46-4165

本店 / 〒021-0882 岩手県一関市上大槻街3-11
 本社工場 / 〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平泉宇佐野原21

川嶋印刷株式会社
 代表取締役 菊地 慶高

金額 ¥123,649

品名	規格・仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)
一関市議会会派希望会報 第7号	折込料金	31,530	枚	3.30	104,049
	岩手日報 千紙分	2,200	枚	3.80	8,360
合 計					112,409
消 費 税 額					11,241
税 込 金 額					123,649

折込数詳細は別紙の通りになります。

広告主		一関市議会 会派希望				2021年3月28日(日曜日)				サイズ		B4		枚数		33,730			
タイトル		会報				申込社				営業担当				摘要					
市郡	町村	岩手日報		読売新聞		朝日新聞		毎日新聞		河北新報		岩手日報		新報		折込部数			
		部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	販売店名	部数	折込部数	
西郷井郡	平泉町	平泉	2,200		平泉中央	710													
		小計	2,200		小計	710													
一関市		日報平泉内(衣川1300舎) 読売平泉内(衣川150舎) 読売平泉内(日日450舎)								合計		2,910							
一関市	旧花泉町	一関	1,600	1,600	一関	2,200	一関	1,880	一関	450	河北新報	一関	11,660	一関(読)	300	10,000			
		山目	1,500	1,500								一関(読)	300	一関(朝)	800	300			
		花泉	2,950	2,950	花泉	1,330						日経新聞	一関(毎)	500	一関(毎)	500	800		
		川崎	1,250	1,250															
		千厩	2,200	2,200															
		室根	1,250	1,250															
		摺沢	1,100	1,100															
		興田	890	890															
		大原	1,110	1,110															
		東山	2,150	2,150															
旧藤沢町	藤沢	1,220	1,220																
	小計	17,220	17,220	小計	3,530	小計	1,880	小計	450	小計	900	小計	18,170	小計	16,510				
		読売花泉内(金沢地区400舎)・日報川崎内(一関270舎) 読売花泉内(日日700舎)								合計		42,150		33,730		33,730			
										ページ合計		45,060							

※H23.9.26より東磐井郡藤沢町が市町村合併により一関市藤沢町となりました。
 ※H24.6.1「岩手日報折込」が「室根」へ販売店名変更
 ※H24.10.1河北新報 奥田「河北新報」系統複合店から「岩手日日」系複合店に変更
 ※河北新報津谷川は岩手日報室根へ統合されました。H26.5.1
 ※読売新聞「平泉」が読売新聞「平泉中央」へ販売店名変更 H29.7.1
 ※岩手日報藤沢は岩手日報興田へ統合されました。R2.5.1
 ※岩手日日興田は岩手日日興田(千田)・岩手日報摺沢へ統合されました。R2.11.1

令和3年2月現在

棚岩手読売IS

支 出 伝 票

科 目	資料作成費	支出内容	印刷製本費
金 額	26,700円	摘 要	コピー代
<p>(科目領収書貼付)</p> <p style="padding-left: 40px;">別紙のとおり</p>			

※ 領収書を1枚1枚、分かるように貼付して下さい。

納入通知書兼領収証書		
(118035)		
希望 会長 金野 盛志 様		
年度	令和02年度	
会計	01	一般会計 (現年)
所属課	110200	議会事務局
款項目	21 05 04	諸収入 雑入 雑入
節細節	26 001-01	雑入 コピー料金収入((共通)コピー料金収入)

伝票番号 024188 - 00

通知書番号	金額
018495	10,240 円
内容 (共通)コピー料金収入 647枚 (白黒)	
納入期限	令和02年08月31日
上記の金額を一関市指定金融機関又は収納代理金融機関に納付してください。 令和02年07月13日 一関市長 勝部 修	
上記のとおり領収しました。	領収書付印 2.7.22
一関市指定金融機関等	
納 入 者 保 管	

— 目上

納入通知書兼領収証書		
(118035)		
希望 会長 金野 盛志 様		
年度	令和02年度	
会計	01	一般会計 (現年)
所属課	110200	議会事務局
款項目	21 05 04	諸収入 雑入 雑入
節細節	26 001-01	雑入 コピー料金収入((共通)コピー料金収入)

伝票番号 047411 - 00

通知書番号	金額
034017	1,160 円
内容 (共通)コピー料金収入 101枚 (白黒)	
納入期限	令和02年11月30日
上記の金額を一関市指定金融機関又は収納代理金融機関に納付してください。 令和02年10月15日 一関市長 勝部 修	
上記のとおり領収しました。	領収書付印 2.10.20
一関市指定金融機関等	
納 入 者 保 管	

— 目上

納入通知書兼領収証書		
(118035)		
希望 会長 金野 盛志 様		
年度	令和02年度	
会計	01	一般会計 (現年)
所属課	110200	議会議務局
款項目	21 05 04	諸収入 雑入 雑入
節細節	26 001-01	雑入 コピー料金収入((共通)コピー料金収入)

伝票番号 070835 - 00

通知書番号	金額
049687	1,990 円
内容 (共通)コピー料金収入 124枚 (白黒)	
納入期限	令和03年02月26日
上記の金額を一関市指定金融機関又は収納代理金融機関に納付してください。 令和03年01月15日 一関市長 勝部 修	
上記のとおり領収しました。	領収日付印 3.1.15
一関市指定金融機関等	
納	入 者 保 管

明士

納入通知書兼領収証書		
(118035)		
希望 会長 金野 盛志 様		
年度	令和02年度	
会計	01	一般会計 (現年)
所属課	110200	議会議務局
款項目	21 05 04	諸収入 雑入 雑入
節細節	26 001-01	雑入 コピー料金収入((共通)コピー料金収入)

伝票番号 087284 - 00

通知書番号	金額
060708	13,310 円
内容 (共通)コピー料金収入 白黒 787枚 (使用面数1331)	
納入期限	令和03年03月29日
上記の金額を一関市指定金融機関又は収納代理金融機関に納付してください。 令和03年03月18日 一関市長 勝部 修	
上記のとおり領収しました。	領収日付印 3.3.22
一関市指定金融機関等	
納	入 者 保 管

明士

支 出 伝 票

科目	資料作成費	支出内容	事務用機器購入費
金額	12,601円	摘 要	インク代

(科目領収書貼付) インクカートリッジ 12,894円(税込み)は対象外につき私費にて支払い

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2020年7月2日(木) 14時2分

【お名前】 ()

会員番号 []

<明細>

1 ●インクカートリッジ 持帰
キヤノン
4960999678184 BCI-326+325/6MP 10%
5%値引対象 1点 ¥5,799

2 ●インクカートリッジ 持帰
キヤノン
4960999669977 BCI-326C 10%
5%値引対象 1点 ¥1,003

2点/合計 ¥6,802
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥6,802
(内消費税額 ¥618)

[0545245-054617955-2310006152343]

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2020年12月8日(火) 13時12分

【お名前】 (5245000280501)

コノセイ
金野 盛志 様

会員番号 []

<明細>

1 ●インクカートリッジ 持帰
キヤノン
4549292100044 BCI-381+380/6MP 10%
5%値引対象 2点 ¥12,894

2 ●インクカートリッジ 持帰
キヤノン
4960999678184 BCI-326+325/6MP 10%
5%値引対象 1点 ¥5,799

3点/合計 ¥18,693
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥18,693
(内消費税額 ¥1,699)

領収証

2020年7月2日(木) 14時2分

希望 様

金額 ¥6,802

(内消費税等 ¥618)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>
現金 ¥6,802
(内消費税等 ¥618)

現金お預かり ¥10,000
お釣り ¥3,198

ケーズデンキ関店

電話番号 0191-31-1811

販売担当者 []



領収証

2020年12月8日(火) 13時12分

希望 様

金額 ¥18,693

(内消費税等 ¥1,699)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>
現金 ¥18,693
(内消費税等 ¥1,699)

現金お預かり ¥18,693

ケーズデンキ関店

電話番号 0191-31-1811

販売担当者 []



あんしんパスポートアプリダウンロードと
新規登録でクーポンプレゼント中!
【実施期間：2021年3月31日まで】



支 出 伝 票

科 目	資料購入費	支出内容	資料購入費
金 額	19,643円	摘 要	書籍代

(科目領収書貼付)

別紙のとおり

領 収 証

No.

一興株式会社 希聖 様 2020年5月8日

金 額	百	十	円
		9900	

但し 本代

上記の金額正に領収いたしました。

印 紙

知識、情報を的確に……

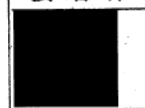
5冊購入
1,980円(税込)×5冊
計 9,900円

有限会社 ビー・エム・エス

代表取締役 佐藤 樹

〒029-0803
岩手県一関市千厩町千厩字下駒場2
TEL・FAX (0191) 52-2155

扱 者 印



領 収 証

No.

一興株式会社 希聖 様 2020年12月3日

金 額	百	十	円
		6240	

但し 本代

上記の金額正に領収いたしました。

印 紙

知識、情報を的確に……

有限会社 ビー・エム・エス

代表取締役 佐藤 樹

〒029-0803
岩手県一関市千厩町千厩字下駒場294-10
TEL・FAX (0191) 52-2155

扱 者 印



※ 備

請求書

2021 年 3 月 16 日

一関市議会 希望 様



株式会社日本教育新聞社
 代表 幹
 東京都港区白 0
 電話 03 () 08
 《お支払い先》
 ・振替払込
 ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	¥5,500	読者コード	33 - 533779	請求書番号	
(内税)		【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。			
	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞	1部	2ヶ月	5,500 円	2021 / 2 ~ 2021 / 3

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号						
03-03-2383006		A93260004						
取扱店	イチノセキ							
払込口座								
払込金額	*5,500	料金 *0						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">振替受付票</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行) </td> </tr> </table>			振替受付票		払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)			
振替受付票								
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">日本教育新聞社</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>5500</td> </tr> <tr> <td>日付</td> <td>2021/3</td> </tr> </table>			日本教育新聞社		金額	5500	日付	2021/3
日本教育新聞社								
金額	5500							
日付	2021/3							
入金額	*6,043 (誤入金)							
おつり	*543							
スマホ決済アプリ ゆうちょ Pay 口座の残高確認も 可能です！								

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済

新型コロナウイルス感染症対策特集

中国の武漢から発生した新型コロナウイルス感染症は、全世界に蔓延し、その収束の見通しが見えない状況にあります。

その封じ込めに成功した台湾では、年末には、中国からの入国を禁止し、日本に比べ、数段上の体制を構築しました。

他方、我が国は、オリンピック開催や中国から国賓で招待する予定の習主席の来日問題を控え、春節に多くの中国からの観光客を受け入れたこともあり、全国に緊急事態宣言の発令に至りました。

多くの自治体では、緊急事態宣言が解除の見通しであるが、第2波も想定した危機管理の要諦を求めるとともに、一日も早い収束のため

に頑張りましょう。

この間、勝部市長に会派として三度の要望活動を実施しました。

この要望にあたり、農協、和牛肥育農家、社会福祉協議会や商工会議所等を訪問し、可能な限りの現場の声を届けました。

この他に議会内では、特別委員会の設置、議会経費(旅費等)の減額や議員報酬の削減を提言しています。

また、各種の支援制度は、令和2年5月末日現在であり、この他にも学生支援や家賃補助等については、現在、国会で検討中となっています。

「希望」代表 金野盛志

ご意見等がございましたら最寄りの「希望」会派議員へお話しください

<p>【会派代表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業経済常任委員会 議会運営委員会副委員長 放射線被害対策特別委員会委員長 広域行政組合議会議員 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会幹事 <p>千厩地域出身</p> <p>こんのせいし 金野盛志</p>	<p>【会派政策担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務常任委員会委員長 治水対策特別委員会 一関市議会議員政治倫理審査会 <p>花泉地域出身</p> <p>ちばゆきお 千葉幸男</p>	<p>【会派幹事長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育民生常任委員会 ILC 読取・学術研究部づくり調査特別委員会副委員長 治水対策特別委員会 広域行政組合議会議員 <p>大東地域出身</p> <p>いわぶちよしろう 岩渕善朗</p>	<p>【会派事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設常任委員会 一関市議会報編集特別委員会委員長 一関市政調査会監事 <p>一関地域出身</p> <p>ちばのぶよし 千葉信吉</p>
---	---	--	--

市長への提言・要望



市長要望

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第1次)】

- 1. 学校関係**
 - ①一斉の休校としているが、そのための弊害も生じている。防疫体制を強化し、学校関係者などの意見を徴し、学校の再開を検討されたいこと。特に、児童・生徒のストレス解消策として、特定の日に「健康観察会」(仮称)を設け、校庭や体育館の開放を行うことを検討されたいこと。
 - ②給食の食材納入業者は、売り上げがゼロとなり、経営上の損失が生じており、この補てんを国に求められたいこと。
- 2. 介護、医療関係**
 - ①マスクや消毒液が不足している。市の備蓄品を調査したうえで、対応願いたいこと。
 - ②そのためには、これらの機材のニーズを調査し、国からの配布のマスク等を速やかに配付すること。
- 3. 中小、小規模事業者対策**
 - ①各種のイベント等の自粛のため、大きな影響が生じている。売上減少は、業態により異なるが、イベントなどを実施する企業では、1千万円単位の減額となっており、国の現行の融資制度に一定の据え置き期間の支援が必要であること。
 - ②厳しい経済状況のなか、新採用の社員を雇用した企業に対して、長期的な視点から市独自の雇用対策支援を講じること。
 - ③昨年から各種イベントが中止となり、イベントを中心に生計に依っているフリーランスの方々には、百万円単位の減収になっていることから、イベントの中止の場合であっても、一定の補償を実施すること。
 - ④人の流れが停滞していることから、土産品等の売り上げが低迷している状況にあることから、また、小規模の飲食業では、売り上げが大幅に減少している状況にあることから、安全の確認を求めながら、小規模の飲食等の対応を周知されたいこと。
 - ⑤牛乳については、ある程度補てんが見通せるが、全体としては、価格に不安が生じていること。

また、インバウンドに期待できない状況のなか、既に和牛肉が低迷しており、今後、益々、採算がとれない状況になることが想定されており、早急な対応策を講じられたいこと。

4. 現場の調査

- ①会派で懇談した方々は、一部であり、全体の調査を早急に行い、対策を講じられたいこと。
- ②マスクや消毒液の残量に不安の声が寄せられており、早急に実態調査を実施されたいこと。
- ③学校や介護施設の除菌に、次亜塩素酸水の活用について、コストも低い方法であり、導入を早期に実施されたいこと。

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第2次)】

- 1. 新型コロナウイルス感染症対応のワンストップ窓口の設置**
 - ①医療関係や各種の経済対策に対応するための総合的な新型コロナウイルス感染症に対応した窓口を早急に設置されたいこと。
 - ②特に、今回の国の経済対策の小口資金や交付金については、速やかに対応が求められること。
- 2. 経済・雇用・金融・税関関係**
 - ①雇用調整助成金について、支給限度日数や特定地域に実施されている特例措置を全国に適用拡大を国に求められたいこと。
 - ②今回の感染症で、経済的に大きな影響を受けている事業者への固定費(地代、家賃、水道光熱費や固定資産税)についての支援策を講じられたいこと。
 - ③社会福祉協議会が窓口となる個人向け緊急小口資金等の特例は、生活困窮者に対するのセーフティーネットを築く制度であるが、制度の周知不足もあり、貸付希望者が、先選時点で数名に留まっており、一層の周知を願われたいこと。
 - ④上水道や下水道使用料の納付について、猶予期間を設けたことは評価するが、一定の低所得者に限定した減免措置を講じられたいこと。また、市税である固定資産税、国民健康保険税等について、大きく所得が減少した者に対するの納付の猶予や減免措置を講じられたいこと。
 - ⑤一関商工会議所が3月25日～27日に市内210社に調査した内容によると、全ての分野で、3月の売上高は増減の状況にあり、この調査内容を踏まえた適切な対応を講じられたいこと。
 - ⑥国の給付金の創設により、その支給日は5月中旬の

見通しであるが、窓口が相当混雑することが予想されることから、スピードを重視した適切な体制を講じられたい。

3. 学校関係

- ①市内の小中学校は、再開したが、感染症防止のためのマスクや消毒液が不足していることから、感染症防止のための対策を講じること。特に、三密を回避するための教室等の換気や消毒、スクールバスの消毒の徹底を図ること。なお、消毒液には、次亜塩素酸水の入手が早期に可能であり、この活用を行うこと。(次亜塩素酸水は、藤沢地域の支所等で製造されており、この活用を講じられたい) 加えて、固形石鹸でも効果があることから、学校現場での導入を行うこと。
- ②学校再開後も、この感染症が終息するまでには、年単位の期間となることが、想定される。よって、主要な行事である修学旅行、運動会や学習発表会などの実施は、感染防止を最優先に考えて実行すること。

4. 市民生活

- ①介護施設においては、マスクや消毒液が不足しており、現場を調査し、適切な支援策を講じること。万が一に資機材の不足により、休業の事態とならないよう万全の対策を講じること。
- ②幸いにも、現在、当市では感染症が発生していないが、医療崩壊を招かないように、市民に対しての情報公開を適切に実施されたい。
- ③首都圏や感染者が発生している地域よりの県省者等に対して、感染防止のための往來の自粛を周知されたいこと。特に、非難などの参加は、不特定の地域から参列されることから、感染のリスクが高いため、往來の自粛を周知されたいこと。

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第3次)】

1. 感染防止対策

- ①水際で感染防止のため、県外から来関する可能性のある一関駅や高速道路インターチェンジにおいて、山形県で実施の対応を参考に、水際対策を講じること。
- ②市民の心をつなげた運動のため、主要な場所に懸垂、横断幕を設置し、危機の醸成を講じられたい。
- ③発熱外来の設置について、評価致します。

この場所から、発熱した患者をPCR検査までの一連の流れを構築されたいこと。

2. 経済・雇用・金融・税関関係

- ①定額給付金や市独自の給付金の交付について、その交付を可能な限り、早急に実施されたい。加えて、現行の制度では世帯主口座に振り込みとなるが、事情がある世帯への制度設計を講じられたい。
- ②家賃の補助に、土地の賃貸料も対象とされたいこと。
- ③今回の感染症で、経済的に大きな影響を受けている事業者への固定費(地代、家賃、水道光熱費や固定資産税)についての支援策の強化を講じられたいこと。
- ④飲食店では、持ち帰りの取り組みをしており、一定の支援措置を講じられたい。

3. 学校関係

- ①高校においては、インターハイが中止になり、集大成となる目標が失われた。高校生の発表の場について、コロナの発症を見極めつつ、目標を有する施策を講じられたい。
- ②小中学校においても、修学旅行、運動会の延期など大きな影響が発生している。コロナの発症を見極めつつ、学校生活に目標を定めるような対策を講じられたい。

4. 市民生活

- ①仕事や生活を維持するため、首都圏との往來をしなければならぬ方がいる。こうした方は、2週間の自宅待機に該当しないにも関わらず、その家族は、偏見で自宅待機を要請された事案が発生しており、適正な対応を周知されたい。
- ②あるマスコミの報道によると、大学生等はアルバイトがなく、親の所得も減少し、13人に1人が退学を検討とのことであり、学生は明日の一関を担う人財であり、既存の制度を見極めつつ、現行の奨学金制度の拡充を願われたい。



テイクアウトに取り組む飲食店

新型コロナウイルス感染症に関連した市等の緊急支援策をお知らせします

令和2年5月31日現在

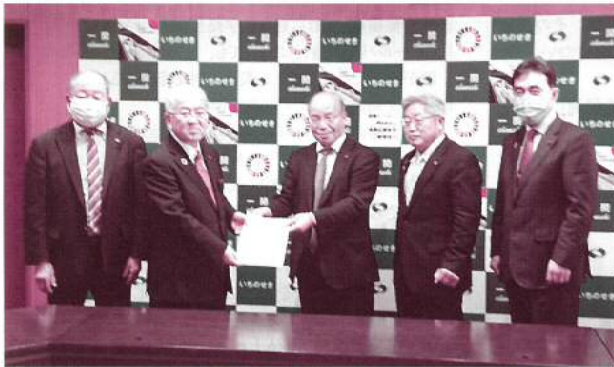
■新型コロナウイルス感染症に関連した総合受付窓口

- 生活支援班・経営支援班（緊急支援策などに関すること）…………… ☎② 8730（平日 8:30～17:15）
- 健康相談（感染症や健康に関すること）…………… ☎② 2160（平日・土①日② 8:30～17:15）
☎② 2111（夜間 17:15～翌朝8:30）
*①②③・夜間は電話相談となります

対象	名称	内容	担当課
市民 経済・生活面の支援	特別定額給付金	国の緊急経済対策の実施に伴い、市民1人につき10万円を給付します。 《対象者》令和2年4月27日時点で住民基本台帳に登録されている人 《申請手続き》市から世帯主に、5月11日④から順次申請書を郵送します。	長寿社会課
	子育て世帯への臨時特別給付金	子育て世帯の生活を支援するため、児童手当を受給する世帯に対し、対象児童一人につき10,000円を支給します。	子育て支援課
	児童扶養手当受給者臨時給付金	児童扶養手当受給者の生活の安定を図るため、臨時給付金を支給します。 《対象者》令和2年4月分の児童扶養手当の受給者 《支給額》扶養児童1人の場合 30,000円、児童2人以上の場合の加算額 2人目 20,000円、3人目以降1人につき 10,000円 《その他》対象者には、5月上旬に通知します。	子育て支援課
	特別障害者手当等受給者臨時給付金	特別障害者手当等受給者およびその家族の経済的・精神的な負担軽減を目的に支給します。 《対象者》令和2年4月分の特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当の受給者 《支給額》一人につき 30,000円 《その他》対象者には、5月上旬に通知します。	福祉課
	在宅寝たきり高齢者等介護手当受給者臨時給付金	在宅で要介護4・5の人を介護している介護者の経済的・精神的な負担軽減と慰労を目的に支給します。 《対象者》令和2年4月30日時点で在宅寝たきり高齢者等介護手当の受給者 《支給額》要介護者1人の場合 30,000円、要介護者2人以上の場合加算額 2人目 20,000円、3人目以降1人につき 10,000円 《その他》対象者には、5月上旬に通知します。	長寿社会課
	出産祝金	子育て世代の生活を支援し、定住促進を図るため、令和2年4月1日以降に出生した児童を対象に出産祝金を支給します。 《支給額》第1子 20,000円、第2子以降 50,000円	子育て支援課
	会計年度任用職員雇用	内定取り消しや雇止めを受けた市民を市役所で臨時的に雇用します。	工業労政課
	住居確保給付金	離職、廃業や休業などに伴う大幅な収入減少により、家賃の支払いに困り、住居を失うおそれがある場合、対象者の家賃相当額を家主に支給します。 《対象者》離職・廃業から2年以内の人、休業などにより収入を得る機会が減少し離職などと同程度の状況にある人 《支給上限額》(月額) 単身世帯：31,000円、2人世帯：37,000円、3～5人世帯：40,000円 原則3カ月間(最長9カ月間) 《支給要件》資産、収入や求職活動を行うことなどの支給要件があります。詳しくは問い合わせください。 《申請手続き》いちのせき生活困窮者自立相談支援センター（市社会福祉協議会内）に相談の上、申請手続きが必要です。	福祉課
	生活福祉資金（緊急小口資金）	新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のために必要な世帯に貸し付けします。 一世帯につき一回限り10万円～20万円以内	一関市社会福祉協議会
	中小企業・医療機関などへの支援	新型コロナウイルス感染症対策緊急雇用助成事業費補助金	国の雇用調整助成金を活用し従業員の雇用の維持を図った場合、事業主が負担する休業手当などの一部を補助します。 ※詳細については決まり次第お知らせします
雇用調整助成金申請事務費補助金		中小企業が雇用調整助成金を活用し従業員の雇用の維持を図った場合に、その受給手続きのため社会保険労務士に受給手続き資料の作成を委託する場合、その対象経費の一部を補助します。 ※詳細については決まり次第お知らせします	工業労政課
中小企業者に対する家賃補助		売り上げが50%以上減少した、または、休業し、今後、売り上げの50%以上減少が見込まれる、飲食業、小売業、宿泊業およびサービス業に対し、家賃を補助します。 《補助額》家賃の3/4(上限月額10万円) ・令和2年4月以降連続する3カ月間で最大30万円の補助	商政課
中小企業振興資金臨時利子及び保証料補助		令和元年度までに市中小企業振興資金の融資を受け、令和2年度以降も返済がある者または令和2年4月から令和3年1月までに新規融資を受けた者で、売り上げなどが減少した者に対し、3年間利子と保証料の全額を補助します。	商政課
COVID-19対策医療提供体制緊急整備事業		新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる人の診療に必要な看護師を確保するため、市内の医療機関が行う看護師の雇用に要する費用を補助します。 また、感染が疑われる人の不安を解消し、医療機関の院内感染を防ぐため、発熱スクリーニング外来を市内に設置。	健康づくり課
持続化給付金		売り上げが前年同月比50%以上減少している事業者の方に事業の継続を支え、事業全般に広く使える給付金を支給します。 《支給額》中堅・中小企業 小規模事業者：上限200万円、フリーランスを含む個人事業者：上限100万円 事前相談必須	持続化給付金相談センター (なのはなプラザ) 0120-115-570
中小企業経営継続支援給付金		4～6月のうち1カ月でも対前年同月比で売り上げが30%以上50%未満落ち込んだ事業所に給付金を支給します。 《支給額》中小企業 事業者 一律10万円 持続化給付金と併用可	商政課
農業者などへの支援	肉用牛肥育経営安定緊急対策特別事業費補助金	肉用牛肥育経営の安定化を図るため、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合の差額を補助します。	農政課

「新しい生活様式」に取り組みましょう!





市長要望

ごあいさつ

会派の議員活動に、ご支援、ご指導を頂き感謝致します。
本年度第2回目の会報を発行できました。
この一年はコロナに翻弄された年であり、このため会派ではコロナ対応の市長要望を5回にわたり実施し、さらに令和3年度当初予算要望も行い実現したことも数多くあります。
ワクチン接種の目処も未定ですが今後とも市民の生活を守ることに尽力致します。

「希望」代表 金野 盛志

市長への提言・要望

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第1次)】

- 1. 学校関係**
 - ①一斉の休校としているが、そのための弊害も生じている。防疫体制を強化し、学校関係者などの意見を徹し、学校の再開を検討されたいこと。特に、児童・生徒のストレス解消策として、特定の日に「健康観察会」(仮称)を設け、校庭や体育館の開放を行うことを検討されたいこと。
 - ②給食の食材納入業者は、売り上げがゼロとなり、経営上の損失が生じており、この補てんを国に求められたいこと。
- 2. 介護、医療関係**
 - ①マスクや消毒液が不足している。市の備蓄品を調査したうえで、対応願いたいこと。
 - ②そのためには、これらの機関のニーズを調査し、国からの配布のマスク等を速やかに配付すること。
- 3. 中小、小規模事業者対策**
 - ①各種のイベント等の自粛のため、大きな影響が生じている。売上額減少は、業態により異なるが、イベントなどを実施する企業では、1千万円単位の減額となっており、国の現行の融資制度に一定の据え置き期間の支援が必要であること。
 - ②厳しい経済状況のなか、新採用の社員を雇用した企業に対して、長期的な視点から市独自の雇用対策支援を講じること。
 - ③昨年から各種イベントが中止となり、イベントを中心に生計を立てているフリーランスの方は、百万円単位の減収に陥っていることから、イベントの中止の場合であっても、一定の補償を実施すること。
 - ④人の流れが停滞していることから、土産品等の売り上げが低迷している状況にあることから、また、小規模の飲食業では、売り上げが大幅に減少している状況にあることから、安全の確認を求めながら、小規模の飲食等の対応を周知されたいこと。
 - ⑤牛乳については、ある程度の補てんが見通せるが、全体としては、価格に不安が生じていること。また、インバウンドに期待できない状況のなか、既に和牛が低迷しており、今後、益々、採算がとれない状況になることが想定されており、早急な対応策を講じられたいこと。
- 4. 現場の調査**
 - ①会派で懸念した方々は、一部であり、全体の調査を早急に行い、対策を講じられたいこと。
 - ②マスクや消毒液の残量に不安の声が寄せられており、早急に実態調査を実施されたいこと。
 - ③学校や介護施設の除菌に、次亜塩素酸水の活用について、コストも低い方法であり、導入を早期に実施されたいこと。

- ③社会福祉協議会が窓口となる個人向け緊急小口資金等の特例は、生活困窮者に対してのセーフティーネットを果たす制度であるが、制度の周知不足もあり、貸付希望者が、先週時点で数人に留まっており、一層の周知を図られたいこと。
- ④上水道や下水道使用料の納付について、猶予期間を設けたことは評価するが、一定の低所得者に対しては減免措置を講じられたいこと。また、市税である固定資産税、国民健康保険税等について、大きく所得が減少した者に対しての納付の猶予や減免措置を講じられたいこと。
- ⑤一関商工会議所が3月25日～27日に市内210社に調査した内容によると、全ての分野で、3月の売上高は壊滅的な状況にあり、この調査内容を踏まえた適切な対応を講じられたいこと。
- ⑥国の給付金の創設により、その支給日は5月中旬の見通しであるが、窓口が相当混雑することが予想されることから、スピードを重視した適切な体制を講じられたいこと。
- 3. 学校関係**
 - ①市内の中学校は、再開したが、感染症防止のためのマスクや消毒液が不足していることから、感染症防止のための対策を講じること。(次亜塩素酸水は、蕨沢地域の支所等で製造されており、この活用を講じられたい) 加えて、固形石鹸でも効果があることから、学校現場での導入を行うこと。
 - ②学校再開後も、この感染症が終息するまでには、年単位の期間となることを、想定される。よって、主要な行事である修学旅行、運動会や学習発表会などの実施は、感染防止を最優先に考えて実行すること。
- 4. 市民生活**
 - ①介護施設においては、マスクや消毒液が不足しており、現場を調査し、適切な支援策を講じること。万が一に資機材の不足により、休業の事態とならないよう全方の対策を講じること。
 - ②幸いにも、現在、当市では感染症が発生していないが、医療崩壊を招かないように、市民に対しての情報公開を適切に実施されたいこと。
 - ③首都圏や感染者が発生している地域よりの帰省者等に対して、感染防止のための往來の自粛を周知されたいこと。特に、葬儀などの参加は、不特定の地域から参列されることから、感染のリスクが高いため、往來の自粛を周知されたいこと。

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第3次)】

- 1. 感染防止対策**
 - ①水際で感染防止のため、県外から來関する可能性のある一関駅や高速道路インターチェンジにおいて、山形県で実施の対応を参考に、水際対策を講じること。
 - ②市民の心をつなぐ運動のため、主要な場所に懸垂、横断幕を設置し、危機の醸成を講じられたいこと。
 - ③発熱外来の設置について、評価致します。この場所から、発熱した患者をPCR検査までの一連の流れを構築されたいこと。
- 2. 経済・雇用・金融・税関関係**
 - ①定額給付金や市独自の給付金の交付について、その交付を可能な限り、早急に実施されたいこと。

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第2次)】

- 1. 新型コロナウイルス感染症対応のワンストップ窓口の設置**
 - ①医療関係や各種の経済対策に対応するための総合的な新型コロナウイルス感染症に対応した窓口を早急に設置されたいこと。
 - ②特に、今回の国の経済対策の小口資金や交付金については、速やかに対応が求められること。
- 2. 経済・雇用・金融・税関関係**
 - ①雇用調整助成金について、支給限度日数や特定地域に実施されている特例措置を全国に適用拡大を国に求められたいこと。
 - ②今回の感染症で、経済的に大きな影響を受けている事業者への固定費(地代、家賃、水道光熱費や固定資産税)についての支援策を講じられたいこと。

- 加えて、現行の制度では世帯主口座に振り込みとなるが、事情がある世帯への制度設計を講じられたいこと。
- ②家賃の補助に、土地の賃貸者料も対象とされたいこと。
- ③今回の感染症で、経済的に大きな影響を受けている事業者への固定費(地代、家賃、水道光熱費や固定資産税)についての支援策の強化を講じられたいこと。
- ④飲食店では、持ち帰りの取り組みをしており、一定の支援措置を講じられたいこと。
- 3. 学校関係**
 - ①高校においては、インターハイが中止になり、集大成となる目標が失われた。高校生の発表の場について、コロナの発症を見極めつつ、目標を持てる施策を講じられたいこと。
 - ②小中学校においても、修学旅行、運動会の延期など大きな影響が発生している。コロナの発症を見極めつつ、学校生活に目標を求めるような対策を講じられたいこと。
- 4. 市民生活**
 - ①仕事や生活を維持するため、首都圏との往來をしなければならぬ方がいる。こうした方々は、2週間自宅待機に該当しないにも関わらず、その家族は、偏見で自宅待機を要請された事案が発生しており、適正な対応を周知されたいこと。
 - ②あるマスコミの報道によると、大学生等はアルバイトがなく、親の所得も減少し、13人に1人が退学を検討とのことであり、学生は明日の関を担う人財であり、既存の制度を見極めつつ、現行の奨学金制度の拡充を図られたいこと。

【新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望(第4次)】

- 1. 感染防止対策**
 - ①当市は、高齢化が高い地域であり、感染拡大の防止の観点から、医療、介護関係やクラスターが発生している幼稚園等の職種を定めての公費によるPCR検査等を実施されたいこと。
 - ②感染拡大防止の観点から、現在、実施している検診や人間ドックを活用し、オプション検査として、コロナの各種検査を希望者に実施されたいこと。
 - ③間もなく、インフルエンザの予防接種が開始されますが、新型コロナウイルス感染症のワクチンが発見のなかにおいては、インフルエンザの防止が極めて重要であり、この予防接種に公費での支援措置を拡充されたいこと。
- 2. 市民生活**
 - ①コロナ禍のなか、市民生活全般に影響が発生しています。特に高齢者は外出、そしてそれに伴う買い物に大きな影響が発生しており、公共交通の一翼を担うタクシー事業者が計画している「買い物代金券」(仮称)を発行し、市民生活全般の支援措置を講じられたいこと。加えて、コロナの収束が長期化する観点から、再度の商品券の発行を実施されたいこと。なお、この対象は、飲食店、買い物、タクシーまで含めて実施されたいこと。
 - ②コロナの収束が見通せないなか、先に実施された事業者等を対象とした持続化給付金の効果が長期になり、失効されつつあ

ることから、第2弾の給付金の創設を国に提言されたいこと。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止等の要望について(第5次)】

- ◆新型コロナウイルス感染症対策**
 - ①国の方針によると、早ければ、2月にもワクチン接種が開始予定であるが、高齢化及び広範な面積であることを踏まえてのワクチン接種体制に万全を期すること。特に、接種のスケジュールについて、可能な限り早期に市民への周知徹底をされたいこと。
 - ②現行の各種支援事業が、その期限を迎えるものがあり、その期限の延長及び施策の拡充を図るよう関係機関に要請を行うこと。
 - ③市内においても、残念ながらクラスターが発生したが、関係機関と連携し、感染防止のための指導を適切に実施すること。
 - ④首都圏等では、緊急事態宣言が発出された。緊急事態宣言が発出の有無にかかわらず、飲食店の時短への協力金等について、同等の支援措置を講じるよう国等へ申し入れられたいこと。
 - ⑤新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、地域づくりの拠点である市民センターの運営に苦慮している状況にある。特に、従来のイベントや行事が実施できない状況にある。他方、イベントの有無に関わらず、必要な人件費等の費用は確保し、コロナ後を見据えた適切な対応を講じること。
- ◆雪害対策**
 - ①農業用施設を中心とした雪害対策については、事業(農業)を継続できるような施策を講じること。特に、ハウスの撤去、更新するハウスの資材調達、そして建設する人材確保等の課題があり、資材の展開に際した優先度について、農業団体(農協)との連携、調整を図り対応願いたい。
 - ②このような災害対策については、法整備が不備なため、災害が発生した後の対応となっている。国に対し、災害復旧対策のための法整備を強力に講じるよう要請すること。
 - ③除雪対応に万全を期されたいこと。また、必要に応じ、排雪の対応を講じること。加えて、現在の建設業者への委託や直営の作業だけでなく、農業生産法人等の民間活力の導入を図ること。



雪害被害調査

令和3年度予算編成の要望について

◆新型コロナウイルス感染症対策

- ①全国的にも感染者が増加傾向にあり、第3波の状況にある。各種の感染防止対策について、気持ちを緩めることのないよう周知徹底を図ること。
また、季節性インフルエンザの予防接種についても、周知を図ること。
- ②発熱からの検査体制の拡充強化を図ること。特に、PCR検査の体制や受診体制の拡充強化について、医師会などの関係機関との連携強化を図ること。
- ③感染症対策の拡充強化のための財政支援措置を国に求めること。
- ④各種の現在の支援措置については、現下の状況を適切に判断し、その期間の延長措置と制度の拡充強化を国に申し入れを行うこと。
- ⑤医療機関や介護施設は、診療控えなどの実態調査を行い、経営や運営に支障が生じている場合は、適切な対策を講じること。
また、県立病院において、慰労金の対象に不統一な事例があり、適切な対応を求められた。
- ⑥新型コロナウイルス感染症対策として、国が創設した「高収益作物次期作支援交付金」について、運用見直しで、農家が大きく影響を受けている。
⑦湿度が低下する乾燥による感染防止のため、学校等に対して、加湿器などの設備で感染防止対策を講じること。
- ⑧民間団体が企画する「GOTO商店街」を実施する場合は、最大限の支援を行うこと。
また、入場料金を徴する施設への料金の支援を検討されたいこと。
- ⑨コロナ禍のなかで、ひとり親世帯の実態調査を行い、必要な支援措置を講じること。

◆市政の基本政策

- ①ILCは、市政の基本政策であり、関係機関と連携し、早期実現に努めること。
- ②資源エネルギー循環型まちづくりの具現化に努めること。
・新焼却場、最終処分場の早期実現
・地域で電力を担う「地域電力」を実現されたいこと。このことにより、市民の経済的負担の軽減とSDGsの具現化が同時に実現されます。

- ・焼却は最小限とし、ゴミを資源と捉えた施策を図ること。
- ③市内の人口動態は、人口が減少しているものの、世帯は増加し、市街地へのストロー化が進んでいると思われる。このような実態の分析を行い、適切な施策を講じること。
特に、周辺部では、生活の基本である草刈やゴミ集積にも支障が生じつつある状況である。
- ④令和3年度の市の税収は減収が予想されるが、その要因はコロナ禍が要因と考えられる。この減収分については、国の交付金等の拡充強化を求めること。
- ⑤行財政改革及び公共施設総合管理計画を促進し、必要な財源確保を図ること。
- ⑥移住定住対策の一環として、農業（園芸）に参入する担い手の確保のため、園芸施設（ハウス）の低額のリース方式を導入されたい。

◆民生生活

- ①光回線の市全域の整備を行うことから、情報格差が生じない体制の構築を図ること。
- ②現在、貸与しているFMラジオを改良し、マストからの緊急放送を屋内で聴取できる仕組みを構築されたいこと。
- ③水道料金については、現在、審議会中で審査中であるが、広域の対応などで料金の値上げを回避する仕組みを検討されたいこと。
- ④社会資本整備については、国県道、市道及び河川の河道掘削など民生生活向上のために、その整備を促進されたい。（国道4号、国道284、343号等）
特に、今回、誘致となる旧南光病院跡地へのアクセスである東工業団地線から284号の新たな車線を増設のこと。
・除雪についての積算体系を県と同一として、機械の損料や待機時間を適切に計上すること。
- ⑤各地域で計画されている各種のほ場整備事業などの農業農村整備事業については、計画的な事業実施を行うこと。
- ⑥堆肥センターの利用者が大幅に減少しており、特に一関堆肥センターの在り方について、統合を含めた検討を行うこと。
また、藤沢の有機堆肥センターは、処理量に合わせた設備投資を行うこと。
- ⑦鳥獣害対策については、従来の制度に加えて、国の交付金である多面的機能活動交付金でも対策が可能であり、関係機関の連携を図り、被害防止を図ること。

- ⑧市民センターの多くは、指定管理が導入されているが、その成熟度に差異があることを踏まえ、成熟した運営が可能な市民センターのモデルとして、支援の在り方（補助金から交付金へ）を検討されたいこと。
- ⑨社会教育は、市が担う市政課題であり、市民センター（協働体）との分担を明確に講じること。
- ⑩学校整備は、それに伴う通学路整備も同時に実施すること。
- ⑪スクールバスの運行についても、住居の流動化に併せ（往復が同一でない事象）、柔軟な対応を講じること。
- ⑫公共交通政策の拡充強化を図ること。
・JR大船渡線の利用促進のために、沿線の支所を中心とした連携会議を設立し、利用促進策を講じること。
・高齢者等の交通弱者として、アマンダが有効であることから、さらなる運行範囲の拡大等の対策を講じること。
- ⑬高齢化の進展に伴い、認知症も増加傾向にある。行方不明者が増加傾向にあり、現在の対策はアナログであることから、アプリ等のITを活用した対策を講じること。
- ⑭第8期介護保険事業の保険料については、国の負担割合を増加させて、その値上げは、現在の経済状況に鑑み、適正な水準とすること。
- ⑮県立病院及び藤沢病院の医師確保を強力に取り組むこと。
特に、今後、藤沢病院等の運営は、市政の課題になることから、健全な経営確保とともに、医療体制の在り方を総合的に検討のこと。
- ⑯県の計画である工業系高校の再編については、生活圏を跨ぎ、保護者への負担が増加することから、県に対して再考を申し入れること。
また、県際の高校の入学にかかる協定は、生徒の本命になっているのか関係者で検討されたいこと。
- ⑰いじめの実態調査によると、いじめが増加傾向にあり、適切な指導は助言を行うこと。

◆原発事故対策

- ①東京電力福島第1原発事故で生じた、汚染稲わらや側溝土砂など処理すべき事案が未だにある状況であり、国及び東京電力の責任で処理すべきである。
このような申し入れを適時適切に行うこと。
- ②除染で生じた学校の表土は、現地に埋設されている。他方、閉校後の活用する場合の、この埋設土砂処理を適切に行うこと。

議会活動

6月議会

【一般質問】

岩淵善朗

- ①新型コロナウイルス感染禍における市民生活と新しい生活様式について

千葉信吉

- ①教職員の職場の労働環境整備について
- ②放射能対策（側溝土砂・公共施設含め）について
- ③災害対策（避難所、避難場所）について

9月議会

【一般質問】

金野盛志

- ①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について（防止）

- ②新型コロナウイルス感染症拡大に係る経済対策について（経済）
- ③公共交通政策について
- ④光回線について

12月議会

【一般質問】

岩淵善朗

- ①総合計画後期基本計画について

令和3年2月議会

【代表質問】

千葉幸男

- 1 令和3年度施政方針について

- ①新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の諸課題について
- ②豪雪被害対策と農業振興について
- ③社会資本整備（流域治水）の取り組みについて
- ④行財政（市税減収）について

【一般質問】

金野盛志

- ①資源・エネルギー循環型まちづくりについて（地域新電力）
- ②公共施設等総合管理計画について
活用（譲渡）のあり方について
- ③県境隣接地域県立高等学校入学志願取扱協定について
協定の必要性について

千葉信吉

- ①企業誘致と雇用環境整備に向けた課題について
- ②教職員の労働環境整備と教育の保障について

ご意見等がございましたら最寄りの「希望」会派議員へお話しください

 <p>【会派代表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業経済常任委員会 ・議会運営委員会副委員長 ・放射能被害対策特別委員会委員長 ・広域行政組合協議会議員 ・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会幹事 <p>千歳地域出身</p> <p>こんのせいし 金野盛志</p>	 <p>【会派政策担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務常任委員会委員長 ・治水対策特別委員会 ・一関市議会議員政治倫理審査会 <p>花京地域出身</p> <p>ちばゆきお 千葉幸男</p>	 <p>【会派幹事長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育民生常任委員会 ・ILC誘致・学術研究都市づくり調査特別委員会副委員長 ・治水対策特別委員会 ・広域行政組合協議会議員 <p>大東地域出身</p> <p>いわおぶちよしろう 岩淵善朗</p>	 <p>【会派事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設常任委員会 ・一関市議会報編集特別委員会委員長 ・一関市政調査会監事 <p>一関地域出身</p> <p>ちばのぶよし 千葉信吉</p>
--	--	--	---

「新しい生活様式」に取り組みましょう!

